

奈良・町家の芸術祭 はならあと 2022  
はならあとこあ／さてらいと  
参加団体 募集要項

|    |   |
|----|---|
| 目次 | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 「奈良・町家の芸術祭 はならあと」開催概要 P2</li><li>2. 「奈良・町家の芸術祭 はならあと」募集要項 P3</li><li>3. 「はならあとこあ」参加条件 P4</li><li>4. 「はならあとさてらいと」参加条件 P5</li><li>5. その他(注意事項等) P6</li></ol> |
|----|---|

**※ 募集期間:2022年1月25日(火)～2022年3月8日(火)必着 ※**

<主催> 奈良・町家の芸術祭HANARART実行委員会

## 奈良・町家の芸術祭 はならあと 開催概要

### 開催趣旨

『奈良・町家の芸術祭 はならあと』は、地域価値の発掘作業を通して、奈良県の豊かな文化や暮らしを過去から未来に繋ぐ、今ここから発信するアートプロジェクトです。

お掃除プロジェクトや空き家見学ツアー開催による町家利活用機運の向上、地元まちづくり団体主体の運営体制による地域力向上、現代芸術を通じた新しい価値の提案による住民の町に対する誇り・愛着醸成の機会創出、住民とアーティストの交流促進による芸術普及、海外への新たな地域価値の発信を目標とし、次回で12年目の開催を迎えます。

\*『はならあと』における“町家”の定義…地域独自の文化や人々の暮らしが記憶された建築物を指します。

### テーマは「地球に優しいエコロジカルな芸術祭」

当芸術祭は、2020年度よりキュレーター内田千恵のコンセプトに基づき、テーマを「地球に優しいエコロジカルな芸術祭」と設定。地球環境問題を現代美術を通して、私たちがどのように感じ - 考え - 選び - 行動していくべきかを見つめ直す芸術祭を開催しています。

空き町家の利活用を初年度より掲げてきた当芸術祭では、町家の利活用を通じて「古いものを保存し継承する」ということを大切にしてきました。その原点に立ち戻り「地球に優しいエコロジカルな芸術祭」をテーマに、地球環境問題について、展覧会、ワークショップ、セミナー等多彩なイベントを開催してみんなで話し合う場を作っています。また、実行委員会ではコンポスト活動を推進し、ゴミを減らし、土を作る活動を行っています。

アーティスト、地域住民、そして来場者の皆様、子供から大人まで『はならあと』に関わるすべての人々が、未来の地球のために、ここ“奈良”からともに発信していきましょう。

### 部門紹介

#### ◎ はならあとこあ - Core

##### はならあとのメインとなる実験的かつ挑戦的な現代美術の展覧会

『はならあと』の核となる展覧会をキュレーター(展覧会の企画者)が統括するメインエリア。「地域性」と「芸術」双方の現状や課題を深く考察し、双方にとって新たな価値観の発見と創造を促す展覧会やイベントを開催。先進的で話題性があり、かつハイクオリティな現代美術の展覧会を開催し、当芸術祭の取り組みや奈良県の魅力、現代美術の魅力を多くの来場者に発信、発表することを目的とする。開催エリアは1エリア。

#### ◎ はならあとさてらいと - Satellite

##### 公募によって選ばれたグループやまちづくり団体が主催する展覧会やプロジェクト

まちづくり団体やグループが企画から運営まですべてを担い、空き町家を舞台とした展覧会やプロジェクトを企画運営。地域とゆかりのあるアーティストとの展覧会や、地元の学校と連携したプロジェクト、アーティストによる長期リサーチなど、文化芸術をきっかけとしたまちづくりの活性化や空き町家の利活用を目的とする。開催エリアは2-3エリア。

## 2022年度 募集要項

※予算状況により内容が変更となる可能性があります。予めご了承ください。

### ■ 応募資格

次のいずれにも該当する団体であること。

- (1) 県内の歴史的な町並みや町家等の地域資源を活かし、地域住民と協力した継続的な活動を展開でき、かつ、はならあとの会場を提案し、その所有者と調整が可能な団体(地方公共団体を含む)、あるいはグループ。
- (2) 代表者が明確で、団体の運営にかかる規約、定款等を定めていること。
- (3) 政党・政治団体としての活動、宗教の布教を目的としない団体であること。
- (4) こあ部門、さてらいと部門、それぞれに設定された条件を必ず満たしていること。  
※P4-6に記載しています、必ずご確認ください。

### ■ 募集期間 2022年1月25日(火)～2022年3月8日(火)

### ■ 採択数 こあ:1団体 さてらいと:最大3団体

### ■ 選考

奈良・町家の芸術祭 HANARART 実行委員会 役員4名とキュレーター1名、実行委員会によって招致された審査員1名が提出資料を元に選考します。場合により、追加資料の送付やプレゼンテーションをお願いする場合があります。

※2020年3月に募集した「2021～2023年度参加表明」(<https://hanarart.jp/news/archives/1623>)を提出されている団体を優先的に選考します。

### ■ 選考結果の通知

2022年3月末に、登録メールアドレス宛に応募者全員に通知いたします。

### ■ 申請書提出方法

申請書をはならあと公式ホームページよりダウンロード(pdf形式/Word形式)し、必要事項を記入の上、メール [info@hanarart.jp](mailto:info@hanarart.jp) にてご提出下さい。郵送での提出は受け付けておりませんので、ご了承ください。

※ 締切を過ぎての応募は受け付けられませんのでご注意ください。

### ■ 問い合わせ先

問い合わせ:奈良・町家の芸術祭 HANARART 実行委員会 事務局(担当:飯村、内田)

TEL 090-9215-6847 MAIL [info@hanarart.jp](mailto:info@hanarart.jp)

不明な点などお気軽にお問い合わせください。

## 「はならあとこあ」参加条件

### [概要]

地域と芸術双方にとって新たな価値観の発見と創造を促す現代芸術の展覧会やイベントをキュレーター(展覧会の企画者)のもとで開催する『はならあと』の核となるメインエリア

### [参加条件]

- 今後活用の見込みがある、または、積極的に活用していきたい空き町家があること
- 企画の目玉となるような魅力的な空き町家が1件以上あること
- 借りることができる見込みのある町家が3件程度あること
- 平日もはならあとの活動ができる地域のスタッフがいること
- 全体のテーマ「環境問題」について関心を持ち、キュレーターとともに積極的に取り組めること
- 秋(10-11月)に10日間程度の開催日を設定できること
- 芸術を通じて、まちづくり目標が達成可能か前向きに検討し、地域とアートが共にひとつの「展覧会」を創り上げること
- 地元の方の招待や、地元の方との交流の接点を設ける等地元の方に、『はならあと』や現代芸術を知って頂く機会を積極的に創出すること
- はならあとこあを開催した後の、まちづくりの展開について、具体的な展望があること
- 町家清掃活動やニュースレター発行やプレ企画など、地元住民を巻き込んだ活動を開催までキュレーターとともに積極的に行うこと
- 月に一度の実行委員会/企画運営会に参加し、他のはならあと開催エリアと状況を把握し合い、連携を取れるよう努めること
- 開催費用の一部(会場賃借料、会場改修費、会場光熱費等)を負担金や助成金で地域独自で工面できること
- 全体運営費の分担金として、5万円を実行委員会に納めること

※条件を満たしていることを確認の上、ご応募ください。

## 「はならあとさてらいと」参加条件

### [概要]

まちづくり活動団体やグループが主催となり、地域に根付いて小規模に開催する文化芸術企画。  
以下2つの開催方法があり、それぞれ参加条件が異なる。

1. **展覧会**...地域にゆかりのあるアーティストと共に開催する展覧会(秋に数日間開催)
2. **プロジェクト**...アーティスト・コーディネーターと長期的視点で開催するアートプロジェクト(年間を通じて数日間開催)

### [参加条件]

#### 1.展覧会

- 今後活用の見込みがある、または、積極的に活用していきたい空き町家があり、応募の段階で展覧会に利用できる状況であること
- 現代芸術をジャンルとするアーティストによる作品展示会場を設けること
- 全体のテーマ「環境問題」について関心を持ち、積極的に企画に取り入れること
- 具体的な企画案、予算案を公募時に提出できること
- はならあとこあと重なる開催日を設定すること(10月末頃-11月上旬を予定)
- 会期を2日以上設けること
- 会場を2会場以上設けること
- 運営に係る費用をすべて申請団体でまかなうこと
- 月に一度の実行委員会/企画運営会に参加し、他のはならあと開催エリアと状況を把握し合い、連携を取れるよう努めること
- 広報費・ロゴ使用料費として、3万円の分担金を実行委員会に納めること
- 奈良・町家の芸術祭 HANARART 実行委員会 を共催にし、印刷物に掲載すること
- 作家を公募する場合、要項作成、募集、説明会、下見会実施、選考会、結果通知など、すべて主催団体にで行うこと(作家を公募せず、招聘しても問題ありません)

#### 2.プロジェクト型(最大1エリア)

- はならあとでの長期的(3-5年)な計画があること
- 今後活用の見込みがある、または、積極的に活用していきたい空き町家があること
- 現代芸術をジャンルとするアーティスト、あるいはコーディネーターとプロジェクトの内容を立案すること
- 全体のテーマ「環境問題」について関心を持ち、積極的に企画に取り入れること

- 具体的な企画案、予算案を公募時に提出できること
- 運営に係る費用をすべて申請団体でまかなうこと(ただし、コーディネイト費など一部費用を実行委員会が負担)
- 月に一度の実行委員会/企画運営会に参加し、他のはならあと開催エリアと状況を把握し合い、連携を取れるよう努めること
- 広報費・ロゴ使用料として、3万円の分担金を実行委員会に納めること
- 奈良・町家の芸術祭 HANARART 実行委員会 を共催にし、印刷物に掲載すること
- 作家を公募する場合、要項作成、募集、説明会、下見会実施、選考会、結果通知など、すべて主催団体にて行うこと(作家を公募せず、招聘しても問題ありません)

**※条件を満たしていることを確認の上、ご応募ください。**

## ■ その他(注意事項等)

下記事項をご承諾の上、お申込ください。

- 1) 会場所所有者及び地域住民・市町村等関係機関への連絡・調整は各団体の責任において行ってください。会期中は多くの来訪者が予想されますので、事前に十分な説明を行った上、必要な体制を確保してください。
- 2) 主催者は、災害等の不可抗力、その他の理由により実行委員会の承認を経てイベントの中止または延期をできるものとします。
- 3) 団体独自で制作する印刷物に対し、実行委員会から配布するデザインコードを遵守してください。
- 4) 会場までの道のりには、案内(立て看板など)を設置してください(車での来場者にも同様に案内を設置すること)。
- 5) 指定のタペストリー、看板を使用してください。
- 6) 県内大学のインターンを受け入れていただく場合があります。
- 7) 当芸術祭全体の広報媒体やweb制作にあたり、事務局から指示のあった情報提出期限を守ってください。(期限が過ぎた場合、掲載されません。)
- 8) 広報物に掲載された際は、事務局に報告してください。
- 9) 団体独自で制作した印刷物は、入稿の5日前までに事務局の確認を得てください。
- 10) こあエリアは、各会場のオープン時間、クローズ時間を統一してください。
- 11) さてらいとエリアは、以下厳守してください。
  - 申請書に記載した内容と変更があった場合は、すぐに変更届を出してください。

- ボランティア保険と傷害保険に必ず加入してください。実行委員会加入の保険に加入する場合は、手数料として1万円を実行委員会にお支払いいただきます。
- 実行委員会経由の予算がある場合は関連予算の領収書をすべて提出してください。
- 申請時に出展作家が決まっていない場合、作家決定通知前に出展予定作家一覧を実行委員会に提出して承認を得てください。
- 物品(看板/販売物/掲示物等)を事務局まで取りに来て、終了後は返却しに来てください。
- 会期中インフォメーションを設置し、常に人がいる状態にしてください。
- 来場者数を会場ごとにカウントし、終了後に実行委員会に報告してください。
- 積極的にアンケート協力のお声がけをしてください。
- 実行委員会で定めた感染症対策を遵守してください。